



FUJISOFT

2013年6月13日
富士ソフト株式会社

「第1回 PALRO コンテスト」実施のお知らせ

富士ソフト株式会社(本社:神奈川県横浜市/代表取締役 社長執行役員:坂下 智保)は、自社で開発したコミュニケーションパートナーロボット「PALRO(パルロ)」の活用方法についての幅広いアイデアと、これらアイデアを形にするプログラミングのコンテストを6月15日(土)より実施しますのでお知らせいたします。

パルロは、全高約40センチ、重量1.6キロのロボットで、相手の顔を見て話すコミュニケーション機能、自由に歩き、体を動かす歩行とモーションの機能、人の顔や声、そして趣味嗜好を覚える学習機能、インターネットやクラウドにつながるネットワーク機能の4つの機能を搭載しています。

パルロは、2010年3月に第1弾として教育機関向けに販売を開始しました。2012年6月からは老人ホームやデイサービスなどの高齢者福祉施設向けに販売を開始し、すでに全国約50箇所の施設でご利用いただいています。当社は、高齢者がパルロとの日常会話やダンス、クイズ、ゲームを行うということを通して、介護予防活動を行っていただけることを目指しています。

「第1回 PALRO コンテスト」は、パルロを活用して、未来をより豊かに、より便利に変えてくれるロボットのあり方を参加者と一緒に考えることを目的としています。

コンテストは、①「高齢者が喜ぶパルロ」②「家にパルロがいたら？」の2つのテーマを掲げ、それぞれのテーマごとに「アイデアコンテスト」と「プログラミングコンテスト」を実施します。最初に、ロボットと一緒に楽しい時間を過ごすためのアイデアをテーマごとに募集する「アイデアコンテスト」を6月15日(土)から7月20日(土)まで実施します。次に、アイデアコンテストで選出されたアイデアからプログラミング技術を競う「プログラミングコンテスト」を8月15日(木)から11月20日(水)まで実施します。そして、12月15日(日)には国技館(東京都 墨田区)で開催予定の「第25回全日本ロボット相撲全国大会」にてコンテストの表彰式を行います。優勝者には賞金と副賞としてパルロ本体を授与します。



コミュニケーションパートナーロボット「PALRO(パルロ)」



FUJISOFT

<「第1回 PALRO コンテスト」の概要>

- テーマ ①高齢者が喜ぶパルロ ②家にパルロがいたら？
- 内容 「アイデアコンテスト」 : テーマごとに、幅広いアイデアを募集します
「プログラミングコンテスト」 : アイデアコンテストで選出されたアイデアをパルロに実装する技術を競います
- 応募資格 特になし
※詳細はパルロコンテスト公式ページ(<http://palro.jp/contest/>)をご覧ください。
- 応募期間 「アイデアコンテスト」 : 6月15日(土)～7月20日(土)
「プログラミングコンテスト」 : 8月15日(木)～11月20日(水)
- 応募方法 パルロコンテスト公式ページ(<http://palro.jp/contest/>)上の「エントリーシート」をダウンロードして必要事項を記入後、Eメールもしくは郵送で応募
- <Eメールの場合>
パルロセンター内「PALRO コンテスト事務局」宛: palro-center@fsi.co.jp
- <郵送の場合>
〒231-8008
神奈川県横浜市中区桜木町 1-1
富士ソフト株式会社 ロボット事業部 パルロセンター内「PALRO コンテスト事務局」宛
- 審査方法 審査委員会による審査を実施
- 審査発表 パルロコンテスト公式ページにて発表
「アイデアコンテスト」 : 8月15日(木)
「プログラミングコンテスト」 : 12月15日(日)
※ 12月15日(日)に国技館(東京都 墨田区)で開催される予定の「第25回全日本ロボット相撲大会」にて表彰式を行います
- 賞金 1位 10万円 副賞 PALRO 1体
2位 5万円
3位 3万円
特別賞 記念品
※ 「アイデアコンテスト」、「プログラミングコンテスト」毎に各4名に授与
- URL <http://palro.jp/contest/> (パルロコンテスト公式ページ)

※PALRO(パルロ)は、富士ソフトの登録商標です。

以上

この件に関するお問い合わせ

経営管理部 コーポレートコミュニケーション室 西野・久下(くげ)
〒101-0022 東京都千代田区神田練堀町3
TEL:03-5209-5910 FAX:03-5209-6085 E-MAIL:mkoho@fsi.co.jp

富士ソフト株式会社